



## DMATの機能

1. 被災地内の救急医療支援  
(標準化)

2. 豊富なロジスティクス能力  
(自己完結性)

3. オプション:

(1) 広域医療搬送支援

(2) 瓦礫の下の医療

(3) NBC対応能力



## 米国DMATの概要



### 1. 国家災害医療システム(NDMS)の一部

FEMA、DHHS、DoD、VAが担任省庁 ……厚労省

官民横断的で協力的なリソースの共有計画 ……(一)

必要に応じ、DMAT以外にも;

・DMORT(災害時遺体対応チーム)

・USAR(都市搜索救助チーム)

・VMAT(獣医支援チーム)

・放射線事故対応チーム

・被害評価チーム

等々が適宜派遣

……未整備

救急医療以外の  
分野は(一)

### 2. DMATのチーム構成はシステム単位

National Team1チーム ……ローカル対応と国家対応が未分化

約35名編制(コミュニティ単位)で派遣 ……5名(病院単位)

約2週間の自己完結能 ……~72時間

全米で55チーム(各チームに約3倍の登録者) ……1000チーム↑



## 浮かび上がった課題

－災害～亜急性期の(国による)医療支援向上－

1. 救急・外傷医療のNational Team編制  
現行DMATや関連リソースをシステム単位化  
(我が国の実情に合わせ、編成・機能を決定)
2. 救急以外のニーズへの組織的対応↑
3. 1・2各々に、該当する自衛隊リソースの  
組み込み (役割分担と連携)

官民横断的で協力的なリソースの共有計画

**DISASTER**

**MEDICAL**

**ASSISTANCE**

**TEAM**